



# 東米ニュース

第 126 号

早稲田大学校友会東久留米稲門会

令和 4 年 11 月 10 日発行  
発行責任者 高橋 哲男  
編集責任者 片平 るみ  
E-mail:bente-takahashi@jcom.home.ne.jp  
http://higashikurume-toumonkai.com/  
事務局 大矢 真弘 Tel042-475-8532

## 秋の懇親会 11月3日開催！

11月3日秋の懇親会が快晴の下、38名の参加を頂き開催されました。今回は東京都消費生活総合センターで実施している、悪質商法への対処を落語や漫才で伝える出前寄席を企画いたしました。「SDGs・エシカル消費って何？私たちにできること」と「リフォーム詐欺にはご用心」という題名で、回路亭しん劇（落語）、キラーコンテンツ（漫才）にご出演いただきました。悪質商法への対処という内容を入れなければいけないため、お笑い中心ということもできず、芸人さんにとってはやりにくい面もあったようですが、さすがプロですので、熱演され満足出来る催し物であったと思います。しかし、コロナ対応に厳しい東京都が行っている出前寄席なので、実施前の確認事項として前後左右の間隔を1m程度取るようにとの内容もありました。それを見まして私事ではありますが、台湾オタクの私の為に、家内の11月1日の75才の誕生日と、金婚式の記念で娘夫婦と後輩が池袋東武デパート13階のティンタイハンで会を開いてくれました。家庭内では粗大ゴミと不燃物の二人であります。後輩から家庭円満の秘訣を聞かれソーシャルディスタンスと答え笑い合った事を思い出しました。

吉田 清郎 記



落語家の回路亭しん劇さん



懇親会担当の吉田副会長



漫才のキラーコンテンツ

## 2023年 東久留米稲門会新年会のご案内

来春1月15日(日)に東久留米稲門会恒例の新年会を開催いたします。奮ってご参加ください。今回も新春恒例となった『ビンゴゲーム大会』を行う予定です。一等賞は、実質当日会費が無料となる商品券、さらに会員の皆様から家で眠っていた「お宝」商品を持ち寄っていただく「副賞」も持ち帰ることができます。たくさんの会員の皆様、そして今回特別にご招待している市内在住校友の皆様のご参加を心よりお待ちしております。詳細は同封のチラシをご覧ください。

日時：2023年1月15日(日) 午後2時00分より

場所：成美教育文化会館3階大研修室

会費：お1人様 3,000円(同伴者1人1,000円)

※今回ご案内を差し上げた未入会の市内在住校友の方はご招待(¥0)です。



<会員の皆様へ賞品提供のお願い>

今年も「賞品」持ち寄りを実施したいと思います。ご自宅に眠っていて不要と思われる、「BINGO賞品」に相応しいものがありましたら、是非ご提供ください。当日ご持参いただければ幸いです。

## 会の告知板



### 【部会予定】

11月	21日	(月)	三田会との懇親コンペ			熊谷ゴルフ場
11月	22日	(火)	郷土研究会	9:15		団地センター バス停
12月	4日	(日)	第4回役員会・忘年会	16:00		生涯学習センター
12月	13日	(火)	ウォーキング&山歩き部会			飯能駅から龍崖山地
1月	14日	(土)	ニューイヤーコンサート	15:00		武蔵野音大ベートーベンホール
1月	15日	(日)	新年会	14:00		成美教育文化会館
1月	29日	(日)	第5回役員会	16:00		生涯学習センター
3月	2日	(木)	第67回映画鑑賞会	14:00		成美教育文化会館
4月	2日	(日)	臨時役員会	16:00		生涯学習センター
4月	16日	(日)	第29回定時総会	14:00		成美教育文化会館

### <各部会定例活動一覧>

※コロナ禍などで変更の出る可能性もありますので、ご注意ください。

部会	11月				12月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性サークル	17	木	10:00	中央町地区センター	8	木	11:20	清瀬アルブル
書道	13	日	13:00	八幡町地区センター	11	日	13:00	生涯学習センター
俳句	18	金	10:00	生涯学習センター	16	金	10:00	生涯学習センター
囲碁	休 止							
太極拳	12	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	10	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	19	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	17	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	26	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	24	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター
ソフトボール	14	月	11:00~13:00	南町運動広場	5	月	11:00~13:00	南町運動広場
	28	月	11:00~13:00	南町運動広場	12	月	11:00~13:00	南町運動広場

## 【大学・校友会関係】

12月	3日	(土)	商議員フォーラム	早稲田大学
12月	18日	(日)	都内稲門会合同会長懇話会	中野サンプラザ
3月	4日	(土)	春季幹事長・事務局長会	早稲田大学
3月	4日	(土)	春季代議員会	早稲田大学



## 会の報告

### ◎2022年度東京三多摩支部支部大会の報告

2022年度東京三多摩支部支部大会が2022年9月4日(日)に3年ぶりに対面で13時30分より17時まで田中総長臨席のもとホテル日航立川において開催された。当会からは小野副会長、大矢事務局長、山口事務局次長、河村幹事、梶井幹事、高橋が出席した。

第一部式典で小林支部長より、3年ぶり対面開催及び参加者215名のお礼の開会挨拶後、来賓の田中総長より、総長再選のお礼後、研究、教育、貢献の3大教旨のもと世界で輝く学生を育てるVISION150の継続、現在18才人口は約120万人であるが2050年は約81万人に減少し、進学は厳しくなるが、2040年日本で一番学びたい大学、2050年アジアで最も学びたい大学にしたい。コロナ禍の中で対面授業の強化等の挨拶があった。

第二部は、ジャズクラブなどで半世紀以上演奏している早稲田大学モダンジャズ研究会OBバンドにライブシーンで活躍中の女性ジャズシンガーを迎えて心地よいジャズの演奏の鑑賞に耽った。

ジャズの演奏後、1970年、1971年早稲田大学が2年連続日本一獲得時のフルバックで1992年早稲田大学ラグビー部監督の小林正幸氏司会でマイクガルブレイスさん(YC&ACでラグビーを始める)とメリーコーベットさん(YC&AC所属)による「日本のラグビーとその他のスポーツについての座談会」で予定以上に時間がかかった。

\*YC&ACとは、横浜カントリーアンドアスレチッククラブの略称でアジア最古のラグビークラブ  
次に早稲田大学応援部によるアトラクションと校歌斉唱・最後に扇田副支部長閉会挨拶で閉会となる。  
高橋 哲男 記

### ◎秋季代議員会報告

9月24日(土)に、3年ぶりに対面での秋季代議員会が早稲田キャンパス8号館で開催されたので、ご報告いたします。

協議事項・報告事項として、「2021年度決算承認の件」をはじめ、例年通りの項目が並ぶ中で、今回目立ったのが、「早稲田カード年会費負担削減の件」、「早稲田スポーツ振興支援」の2件でした。

「早稲田カード」については、校友会費の徴収ツールとして、そのカード年会費を校友会が負担するというので、カード会員を増やしてきました。しかし2021年度はその負担額(約8,350万円)が、カード利用額0.5%の還元金の合計額(約7,750万円)を上回るようになってしまい、在学生の奨学金に充当できる寄付金額を減額せざるを得ない状況となっていて、2024年4月からカード年会費を会員個人負担とする方向でカード会社と協議していくとのことです。条件付きで無料とすることが可能なカード会社にはその協議をするも、条件をクリアできない場合は会員個人がカード年会費を負担することになります。

「早稲田スポーツ振興支援」は、野球・駅伝・ラグビーの人気のある3大スポーツについて、校友会が支援を始めるというもの。すでに校友会からは体育各部特別強化補助として年1,000万円の寄付をしていますが、それに加えての支援策。各部1学年1名の枠で授業料相当額(年約160万円)の支給との内容で、2023年のリクルートにおいて活用できるようにするとのこと。ただ、会に出席していた駅伝の瀬古俊彦氏からは、支援策へのお礼の言葉と共に、リクルートの際に他の駅伝強豪校と違って早稲田

は「入学」を確約できないことが最大の課題であり、そこを何とかしてほしいとの切実な訴えが田中愛治総長に向けられたのが印象的でした。

小山田 朋樹 記

## ◎役員会報告

2022年度第3回役員会が10月2日(日)16:00～生涯学習センターにて開催された。

### <議事録概要>

高橋会長から開会の挨拶の後、以下の事項について報告や意見交換が行われた。

#### 1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係

(1) 三多摩支部大会 9/4(日) 13:30～16:30 ホテル日航立川 会費2,000円

<参加者:高橋・小野・山口・河村・梶井・大矢>

(2) 秋季幹事長・事務局長会 9/24(土)14:00 早稲田大学 大矢

(3) 秋季代議員会 9/24(土)16:00 早稲田大学 小山田・山口

(4) 稲門祭実行委員会 9/30(金) 早稲田大学 金子・片平

(5) 早大稲門祭 10/23(日) 早稲田大学 金子・片平

(6) 小平稲門会 11/12(土) 会員のみで開催

(7) 東村山稲門会 11/20(日) 来賓は大学関係者のみ

(8) 商議員フォーラム 12/3(土) 早稲田大学 高橋・大矢

(9) 春季幹事長・事務局長会 3/4(土) 早稲田大学 大矢

(10) 春季代議員会 3/4(土) 早稲田大学 小山田・山口

#### 2. 秋の懇親会

(1) 日 時 : 11月3日(木)14:00～16:00

(2) 場 所 : 「成美教育会館」3階大研修室

(3) 案内者 : 会員並びに市内在住の20代～40代の校友(283名)に案内

(4) 参加予定者 : 10月6日現在: 40名(若手校友2名参加予定)

(5) 役割分担 : 司会 大矢 受付 前川・梶井

(6) 出し物 : 出前寄席(東京都消費生活総合センター)

#### 3. 会費納入状況等

(1) 未納会員等の件

131名の納入あり。(10/5現在)

(2) 高齢者の会費免除の件

検討した結果、現状通りとすることとした。

#### 4. 広報関係

(1) 東稲ニューズー記事の募集、印刷日時等

原稿締切:10月25日(火)

印刷日:11月8日(火)17:00～生涯学習センター印刷室

#### 5. 組織強化補助金20万円の申請について

(1) 稲門祭記念品購入の件

158,000円(目標額14万円)

(2) 稲門祭へふるさと賞の寄付(柳久保かりんとう400円 50袋)

2018年度「芋焼酎 黒目川」→2019年度「柳久保うどん」→2020年度中止

2021年度「柳久保ラーメン」

(3) 体育関係部への寄付5万円

野球部→スキー部→応援部→ラグビー部→水泳部→バスケットボール部→アチェリ部

→体操部(2019年度) 2020年度無し ソフトボール部(2021年度)



→ ボクシング部 (2022年度) とした。 次年度は「競走部」とする。

6. 会長・部会長・役員忘年会 <12月の役員会当日>

- (1) 日 時 : 12月4日(日) 18:00~
- (2) 場 所 : 中華料理「祥龍房」
- (3) 会 費 : 3500円(予定)

7. 新年会

- (1) 日 時 : 2023年1月15日(日) 14:00~16:00
- (2) 場 所 : 成美教育会館3階 大研修室 <13:00~16:30 予約>
- (3) その他 : 担当 小山田副会長 ビンゴの景品として商品券も用意する。  
\*案内は会員と新会員募集のため60歳代の校友にも案内する。



8. 今後の行事予定

- (1) 今後の役員会  
12/4(日)・1/29(日) <2/5(日) を変更>・4/2(日)
- (2) 次年度総会は、2023年4月16日(日) 成美教育会館・・・予約 済  
< 講演会 or 演奏会等 今後検討 東久留米の市民大学にも相談 >

9. 映画鑑賞会

次回は2023年3月2日(木)「鉄道員」の予定だが、12月の役員会にて最終決定する。

10. サークル・部会関係

- ①女性サークル      ②ゴルフ      ③囲碁      ④俳句      ⑤書道
- ⑥太極拳      ⑦グルメ      ⑧郷土研究      ⑨ウォーキング&山歩き
- ⑩カラオケ      ⑪スポーツ観戦      ⑫諸芸術鑑賞      ⑬旅行同好会(部会長募集中)
- ⑭バドミントン      ⑮マグカップの会      ⑯ソフトボール
- ・次回役員会について      2022年12月4日(日) 16時より、生涯学習センターの予定

大矢 真弘 記

## 部会だより 【活動報告】

### <ソフトボール部会>



#### ソフトボールをはじめて

我々の世代は、小学校時代から野球が盛んな時で、私も近所の仲間と近くの空き地でキャッチボールや野球ごっこに明け暮れたものです。

還暦を過ぎて、「人生の帰り道」を歩んでいます。昨今、何か小学校時代にやり残したこと、もっとやりたかったことはと考えている時に、野球ごっこ等々頭に浮かんでいました。

暫くして、渡辺さんからソフトボールの誘いがあり喜んで参加しました。ところが、膝が痛いのと肩が痛いのと、走ることもままならない状態の自分の体力に愕然としました。痛いところは鍛えて直し、気持ちと行動が伴わない所はやむを得ないままに、何とかここまで頑張っております。

幼い頃は体力があったが、道具が無い。今は、道具はボールもグラブも新品があるが、体力が無い。難しいものです。

安次峰 暁 記

## <ウォーキング部会>

### (第86回 R4.9.13) ウォーキング：行田市 さきたま古墳群 忍城址

耐え難い暑さが続いたこの夏も9月の声を聞いて漸く過ごし易くなり、荒川と利根川に挟まれた広大な台地上に位置している「さきたま古墳群」のウォーキングを快適に楽しむ筈であったが、参加者15名(男10、女5)で高崎線吹上駅に降り立った時は、天を恨みたいと思った暑さの戻りであったのが残念であった。(天気予報への不信が募る)

さきたま古墳群は埼玉県の県名発祥地(行田市大字埼玉)にあり、5世紀後半～7世紀始め頃に造られた9基の大型古墳が群集している。武蔵国最大の前方後円墳である二子山古墳、丸墓山古墳、將軍山古墳、国宝「金錯銘(きんさくめい)鉄剣」が出土した稲荷山古墳等々。鉄剣の銘文は476年に当地の豪族ワワケ一族が剣を作成した経緯を伝えており、その内容から、ワカタケル大王(第21代雄略天皇)に仕えた畿内勃興のヤマト王権が、5世紀後半には既に北関東にまで勢力を伸ばしていたと推測されている。538年仏教伝来、593年聖徳太子摂政就任といった、我々が歴史時代の入り口として日本史の出来事を学んだのより一世紀程昔のことを目の当たりにして、ある種感慨を禁じ得なかった。特に、重機もダンプも無い状況下、人力だけで一世紀超の期間に9つもの壮大な古墳群を造り上げた時代のエネルギーと、それを結集し古墳群として結実させたワワケ一族の強大な権力に思いが至り、正に感無量であった。

そんな思いに包まれる古墳群の中の緑陰で、三々五々、昼食の時間を美味しく楽しく過ごして、さきたま史跡博物館で発掘出土品を見学。国宝「金錯銘鉄剣」を眼前にして、5世紀末からの呼びかけを確かに捉えた感があった。この後、分かれて幾つかの古墳に登った方々は、今とそんなに変わらない古墳の頂上から見渡す風景の中、悠久の歴史の流れに身を浸していた。

その後は暑さの中のウォーキングを断念し、バスで忍城(おしじょう)に向かった。豊臣秀吉の関東平定に際し秀吉が唯一落とせなかった城(現代にて一部を再建)として有名であるが、野村萬斎が演じた映画「のぼうの城」の印象が強かったせいか、期待と違った印象を持った方も多かった。

東久留米へ帰り、恒例の打ち上げとなった。

部会長 東海 俊孝 記



奥の山古墳を背景にして

### (第 87 回 R4. 10. 11) ウォーキング：東伏見早大キャンパス他、石神井川を下り石神井公園

東伏見駅は、昭和 4 年に京都の伏見稲荷大神のご分霊を奉迎して東伏見稲荷神社が創建された際、それまでの上保谷駅が改名されたものであると聞く。半袖か長袖か迷うウォーキングに最適な気候、爽快な日差しの下、参加者 16 名(男 13、女 3)で東伏見駅に降り立った。

早稲田大学のキャンパスがテーマのウォーキングは、過去 2 回、学部のあるキャンパスを訪れている。H27. 10 に早稲田キャンパス(本部)と大久保キャンパス(理工系学部)、R1. 6 に所沢キャンパス(人間科学部、スポーツ科学部)。今回訪れた東伏見キャンパスはスポーツ科学部の一部の授業が行われ、教室と研究室、各種スポーツ施設、学生寮がある。先ず、駅前広場の真正面にあるキャンパスの中心施設 79 号館で、事務所の方からキャンパスの概要説明を戴いた後、学生の為の共用スペースを見ながら、オンライン授業に供する教室を一つだけ覗くことが出来た。アメフト場、スポーツホール、野球場、サッカー場、馬場を始め多くのスポーツ施設があるものの、コロナの為に全て立ち入り禁止となっており、外側を歩きながら眺めやるだけだったが、半世紀以上前には本部キャンパス脇にあった安部磯雄記念球場では、六大学野球のスター選手を観た昔に思いを巡らせ、20 歳前半の若い自分となっていた。

サッカー場から石神井川を隔てて下野谷遺跡公園が隣接している。縄文時代中期(約 5000 年前)を中心とする大規模な環状集落の遺跡であり、現在は公園として整備され、国の史跡に指定されているが、発掘された場所は埋め戻されて、説明の表示板以外に何もない平地となっており、5000 年前への追憶には結び難い、のどかな芝生風景となっていた。

誰(た)そ彼(かれ)と「=黄昏(たそがれ)」我をな問ひそ 九月(ながつき)の露に濡れつつ君待つ  
我を(万葉集 詠み人知らず) 万葉より時代は更に遡るが、この場所にはこのような情景があったのかもしれないと想像を巡らした。

ここから石神井川に沿って下り、石神井公園を目指して 5 km 程のウォーキングを始めた。途中、東伏見キャンパスの隣にある武蔵関公園、南北に細長い富士見池を中心とした緑地の公園では、池に臨んでゆったりと昼食を楽しんだ。この時間を利用して、遠くない東伏見稲荷神社を参詣してきた方々もいた。



石神井川緑道 左後方安倍球場



石神井川の堤は多くの箇所に亘って整備がなされており、所々が街の小路を縫う場所もあったが、大半は気持ち良く歩を進めることが出来た。程なくして石神井公園に到着、最終目的地到

達を祝ってビールで乾杯。この後、各自が自由に公園を散策することにした。石神井公園は三宝寺池、石神井池の2つの池を中心として22.6万㎡に広がり、園内は起伏に富み、武蔵野の自然がよく残されている。木々に囲まれ静寂な趣の三宝寺池と民家が迫る池の端を背景にボートが浮かぶ石神井池。三宝池の一角には、秩父平氏の豊島氏の石神井城跡とこれに関わる幾つかの遺跡があり、素晴らしい自然環境に包まれての散策に加えて歴史的遺産への興味も起こされて、市街地にあるオアシスを三々五々ゆつくりと満喫した。

石神井公園駅から東久留米へ帰り、恒例の打ち上げとなった。  
 人の世にたのしみ多し然れども酒なしにしてなにのたのしみ (若山牧水 明治41年早大英文科卒)  
 部長 東海 俊孝 記

### <グルメ部会>

9月15日久しぶりのグルメ部会が 赤坂うまや で開催されました、満席の16名の参加者でしたが山岡恭子さんが棘上筋破損の為、急遽欠席となり15名の出席となりました。山岡さんの御回復を心より



お祈り申し上げます。さて赤坂見附に到着し豊川稲荷東京別院に参拝しおいなりさんを一口パクリ。そして うまや に到着、記念撮影の後うまや名物 楽屋めし ビールワインでの乾杯、卵かけご飯、最後のデザート杏仁豆腐での昼食会となりました。昼食後エスカレーターで行く赤坂日枝神社参拝となり帰りはひばりヶ丘で降り、居酒屋おまめでの二次会。11名の参加者、そこで大いに飲み散会となりました。

今回は2月ごろ①浅草 米久 牛鍋と浅草寺 ②上野公園の韻松亭 茶壺三段弁当と上野東照宮  
③ベイサイドきっぷで行く横浜馬車道 瀬里奈のビーフシチューか中華街の老舗 重慶飯店のランチと  
三溪園の散策を企画しております。皆様こぞっての参加をお待ちしております。宜しくお願ひ致します。

吉田 清郎 記

## <俳句部会>



第265回 9月18日(日)

兼題：秋澄む 葡萄 当季雑詠二句

<高点句>

秋澄むや縄跳ぶ子らの大地蹴る	川島知子
青空へ千本鳥居秋澄めり	片平るみ
鎌の刃の如く光りて初秋刀魚	三浦洋子

<自選一句>

秋澄むやビルの谷間に富士の峯	大久保泰司
秋の蚊の敵機のごとく襲来す	橘優治
版画絵の如し木曾路の秋日傘	比護喜一郎
キャンヴァスに葡萄ひと房遺作展	杉本達夫
回廊に白萩こぼれ薄明かり	横田慧子
秋澄める戦とコロナさへ無くば	馬場清彦

第266回 10月14日(金)

兼題： 鰯雲 茸 当季雑詠二句

<高点句>

藁葺きがところどころの柿日和	比護喜一郎
群衆の中初秋とすれ違ふ	片平るみ
里山の風を集めて茸の香	馬場清彦

<自選一句>

かくれんぼそっと見上げる鰯雲	川島知子
ほんのりと木々秋の香に染まりけり	横田慧子
鈴虫の鳴く夕闇に露天風呂	大久保泰司
虫すだく草むらごとに違う曲	三浦洋子
秋静か時の流れる声を聞く	杉本達夫
病院の窓亡き妻と見し大文字	本間信一
鰯雲国捨つる人護る人	橘優治

## <ゴルフ部会報告>

### 令和4年秋の稲門会コンペ

10月18日、玉村ゴルフ場にて10人の参加で開催しました。雨の予報で前日まで開催の判断を待っての開催でしたがプレイ終了後に雨が降り出すという幸運で楽しくラウンドできました。今回は石田孝司さん(62年卒)の初参加があり平均年齢が少し若くなりました。成績は清水さんが優勝、準優勝は池



田さんでした。ちなみに初参加の石田さんは7位としっかり賞品を獲得しました。ベスグロはスコア90の金子でした。今回の敢闘賞(賞品はなし)はニアピン賞2つでグロス3位の東海さんでした。コロナで自粛していた表彰式を久しぶりにできました。次回は11月21日の三田会との懇親コンペ(熊谷ゴルフクラブ)となります。

金子 孝司 記

## 部会だより 【今後の予定】

### <ウォーキング部会>

#### ウォーキング & 山歩き部会の活動予定

12月13日(火) 9:10 東久留米駅集合：飯能駅から名栗川沿いを散策 \*集合時間の変更あり。

行路：龍崖山(246m)を登る (以後 燧山、龍崖公園、あさひ山展望公園 等々を巡る)

◎下見前の為、集合時間(変更あり)、ウォーキング経路、バス利用等の実施詳細は、メールでお知らせします。

★参加実績のない方はメールアドレス等の登録がありませんので、以下宛に、メールアドレス等をご通知下さい。連絡ではe-mailを優先使用しますが、SMSメール(携帯電話)、Faxも対応します。

宛先：toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp 携帯 080-1205-9494 Fax:042-473-8566

部会長 東海俊孝

### <ニューイヤーコンサート>

練馬稲門会主催のニューイヤーコンサートが、下記内容にて開催されます。(チラシ同封)



- 1、開催日時 2023年1月14日(土)15:00 開演
- 2、場所 武蔵野音楽大ベートーベンホール(西武池袋線 江古田駅 徒歩4分)
- 3、出演 早稲田大学交響楽団、指揮曾我大介 ソプラノ高橋維
- 4、楽曲 スメタナ「わが祖国」よりモルダウ・ヨハンシュトラウス皇帝円舞曲 他
- 5、チケット 全席 3500円

来年のコンサートは、練馬文化会館が改修工事の為、会場が変わり客席が少なくなります。既に申し込まれた方の席は確保しましたが、残り席数が少なくなっているようです。鑑賞希望者は下記迄お早めに申込み下さい。

携帯 090-7251-0648 メール [t\\_ono\\_1120@yahoo.co](mailto:t_ono_1120@yahoo.co) 小野まで

## 皆さまからのおたより

### 「第1回ふれあいコンサート」を開催

小生が代表を務める「マッシモの会」が、主催者の東久留米市南部地域センターと協力して、掲題コンサートを9月11日に開催しました。副題を「日本の歌・イタリア/ドイツの歌」とし、10人の演奏家により合計31曲を演奏した後に、アンコールに応じてピアノ伴奏の岡内淳子先生作詞・作曲の「あなたに」をゲストの橋本夏季さん(東京藝大・院卒)に歌っていただき、沢山の拍手をいただきながら無事終了いたしました。

この演奏会は「東稲ニュース124号」でも取り上げていただきましたが、「地域貢献」と「視覚障碍のある演奏家の支援」を目指して、小生が武蔵野音楽大学・別科(1年制)の「歌友」を中心として、約1年前から企画し実現に取り組んできたものです。

幸いにも終演後の「アンケート」を見ると、「楽しい・暖かい演奏会」・「思ったよりもレベルが高い」・「曲間の司会者の一口メモが分かり易い」・「ゲストの夏季さんの演奏が素晴らしかった」等の嬉しい感想をいただきました。来年からも皆様のご協力を得て、定期的に行なおうと考えております。次回、皆様のご参加をお待ちいたしております。

高野 正人 記





### 「趣味の書」を取材して

「趣味の書」個展は10月13日から15日まで成美教育文化会館で開かれた。元稲門会書道部の部会長武藤豊氏の個展である。武藤氏曰く、「志至れば気はこれに次ぐ」という孟子の教えに共鳴し、商社退職後に独学にて始めた書道の道。米寿を迎える今日まで120点の作品を制作し、そのうち60点を出展していました。人生100年時代、「歳重ねても心は老いない＝サミュエル・ウルマンの詩」の気力を持ち、今後も生涯の趣味として書き続けるそうです。

有賀 千歳 記

### 『BOCCIA』



10月8日(土)東久留米市スポーツセンターにおいて市民ボッチャ大会が開催されました。当会からは、有志6名が参加致しました。

- ① 松崎博・洋子夫妻、渡辺昌子      ② 安次嶺、東海、渡辺

この2チームです。(1チーム3名編成)参加11チーム中5位と7位に食い込みましたが、上位進出は果せませんでした。上位4チームは12月に行われる多摩6都カップの東久留米市代表に選ばれました。

まだまだ練習も十分とは言えない状態での大会参加でしたが、今後の研鑽次第では来年1月に行われる東京都市町村大会の東久留米予選を突破することも夢ではなさそうです。いまだ部会として認定されていませんが、今後の活動により部会への昇格を目標に据えております。

誰でも簡単に出来るボッチャです。頭と体をコントロールして楽しむ競技です。どうぞ、一緒に大いに楽しみましょう。

渡辺 真司 記



### 全国旅行支援を使用したバス旅へのお誘い

12月20日(火)～21日(水)伊豆北川温泉「つるや吉祥亭」泊、昼食も2回付き、費用34,000円。  
若干余席あり 参加希望者は042-473-3289 平山正徑へ

### 東稲広報室

#### <新会員です!>

佐渡島に生まれ高校まで過ごし、昭和44年理工学部物理学科に入学しました。当時は学生運動の真っ只中にあり授業も満足に行われない状況で、それをいいことにフォークソングのサークル活動に熱中





していました。とは言え、学問に対する憧れもあり、3年次より多少勉強し何とか修士課程に進むことができました。博士課程に進むことも考えましたが経済的な事情もあり昭和50年に銀行のシステム子会社に就職しました。

その会社でシステムエンジニアとして約24年間勤務した後、技術をもっと高めたいと思ったことがきっかけで、別のソフトウェア会社に移り、数社を経て現在も細々と仕事を続けています。

プライベートでは、特に趣味と言えるものはありませんが、一時期昔の早稲田の仲間と「親父バンド」を結成し演奏活動を行ってきました。東久留米市民プラザで演奏したこともあります。

4年半前に長年住んだ埼玉から東久留米市に転居し、時間的な余裕もできたこともあり、散歩する機会が増えました。六仙公園を始め中小の公園や緑地、落合川・黒目川沿いの景色など市内の豊かな自然を堪能する日々を過ごしています。また、住宅地に点在する畑や無人野菜直売場の多さにちょっと驚いております。これから更に活動の場を増やし、楽しんで行きたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

安田 克己 記

### <稲門祭>



コロナで中断していて対面では3年ぶりの稲門祭が開催されました。今年のテーマは「さあ、はじめよう！世界で輝く WASEDA とともに～ますます好きになる、だから稲門祭」でした。長くてわかりにくいテーマでしたがコロナで中断していたが対面での稲門祭が大切だということらしいです。

大学は卒業したら終わりだと思っていて行くこともなかったのですが、大勢の参加者に驚きました。それでも飲食禁止になったことで例年よりは少なかったそうです。稲門祭の内容は稲門音楽祭や落語、野球部応援部のトークショー等の主催者によるイベント、校友会支部、各稲門会、協力団体による模擬店でにぎわい卒業生その家族が楽しんでいました。

東久留米稲門会からは実行委員として片平さん、金子が参加しました。業務はゴミステーションでのゴミ捨ての指導管理で1時半から3時半の2時間の割り当てでしたが、今回は飲食が禁止となっていたことからゴミが少なく、暇な時間を過ごしました。

楽しみな抽選会、期待の上位景品は当たりませんでした。ふるさと賞に 渡辺真司さん、前川初子さんが当たりました。おめでとうございます。

金子 孝司 記

### <秋の懇親会 特別会計収支報告>

11月3日(木)開催の「秋の懇親会」の収支は以下の通りでしたので報告します。

〔収入〕 会費…106,000 円 (会員 35 名×会費 3,000 円+ご家族 1,000 円)

〔支出〕 落語・漫才謝礼…20,100 円 飲食費…124,550 円

その他会場費等(什器・備品含む)…10,700 円

〔収支〕 49,350 円の不足…本会計「イベント補助金」から補填しました。

事務局長：大矢 真弘 記

## <故安宅武一さんの句集>



2020年にご逝去された初代会長の安宅武一さん、この度ご遺族から句集を作ったとのご連絡をいただきました。まだ在庫に多少余裕がありますので、お読みになりたい方にはお分けしますとのこと。ご希望の方は編集委員までご連絡ください。

寒明くるその口実にいぎ飲まん  
武一



## <会員リレーエッセイ>

### ～噴水広場～

## 大正・昭和・平成・令和

本間 信一 S24 理工卒

### 1 私の誕生 (1925年 大正14年) 前後

その昔、父と母が結婚。その数年後1925年(大正14年)に私が誕生している。今年の誕生日で満97才を迎えました。

### 2 小学校入学 (1932年 昭和7年)

入学時、他の子はかなり漢字を書けたようですが、私は「信一」の「一」しか書けませんでした。それでもいつの間にか読み書きできるようになり現在にいたっています。

### 3 二・二六事件 (1936年 昭和11年)

昭和11年の2月26日の東京は雪が積もっていましたが家から高田第五尋常小学校(現・目白小学校)まで近いので登校したところ「今日学校は休みだ」と言われて二・二六事件の事など知るよしもなく、雪の為かと思い帰宅した覚えがあります。

その後、長い年月を経た後、その日は「青年将校指揮の陸軍部隊がクーデターを目指して決起。内大臣・斎藤実、蔵相・高橋是清、教育総監・渡辺錠太郎らを殺害したと言う大きな事件だった事」と知りました。

決起部隊は29日に鎮圧されたと知りましたが、処刑された

のは実行部隊のみでこれを指導した軍人たちは表に出ませんでした。これ以後、軍部の政治介入が表面化し、日本は日中戦争(昭和12年7月7日)から太平洋戦争(昭和16年12月8日)へと泥沼の中に足を踏み入れる事となります。

大正 昭和 平成 令和

### 4 広島に原子爆弾投下 (1945年 昭和20年)

当時の広島は原子爆弾投下から十数年でしたが 展示を見て強い衝撃を受けました。それからは東京から出張で来た人を、なるべく案内する様にしました。

尚アメリカ人の多くが「戦争を終わらせる為正しい判断だった」と今でも思っているのは残念な事です。

### 5 なぜ 理工学部に入學出来たのか



敗戦の翌・昭和21年春に編入試験がありました。それは学部制度の変更によって1学年ブランクが出来、それを埋める為でした。従って元・陸海軍の大尉や中尉が何人もいました。当時優秀な中学生が海軍兵学校や陸軍士官学校に入っていました。この編入試験がなければとても無理な話だったのです。つまり玉石混交で入学したのです。私にとっては編入試験が1年遅くても1

年早くてもそのチャンスは無かったと思います。今東久留米稲門会に御世話になっているのも不思議なご縁だと思います。

6 広島への転勤 (1959年 昭和34年)

通算40年間のサラリーマン生活でしたが、引越しを伴った転勤はこの時一回だけでした。今から60数年前(昭和34年頃)当時は東京駅発 夜行寝台車 翌朝広島着と言う、今の感覚で言えば「遠い海外への転勤」の様な騒ぎで、家内の親戚も東京駅のホームまで大勢見送りに来てくれたものでした。

7 部長から課長補佐に格下げか?

昭和42年(1967年)2月にNTTの東京電信施設所中継機部長から本社の保全局電信機械課長補佐に命ぜられた時、家内の親戚から「部長から2ランク下がって課長補佐を命ぜられたのは、お兄さんが何か仕事上で失敗があったのではないか」と言われたとの事。本人は管理職手当が1ランク昇格して喜んでた時の出来事でした。

8 ゴルフについて

家内の実家の玄関には岳父が若い頃使っていた立派なセットがありましたが「左利き用」だったので、お借りするのを躊躇しているうち練習を始めるきっかけを失いました。義父は日本でも有名な基督教教会の長老でした。従って私は教えの為にゴルフを敬遠した訳ではありません。



9 酒に対する考え方

今から3~40年余り前の新年のある日、年賀の来客の予定があり近所の酒屋に酒の配達を頼んだ所「品物はあるのですが今たまたま人手が無くて配達は勘弁して下さい」と丁重な断りでした。詰まり日頃酒など注文した事がない客だから配達は出来ないという意味だったようで、仕方なく酒屋まで取りに行った事がありました。

10 コロナワクチン予防接種



コロナ禍が中々鎮まらなくて困ったものです。何と無く体力に自信ないので外出を制限して運動不足になり勝ちですが、先日4回目の予防接種をしてその効果の程は別として、ひと安心しました。

2022年(令和4年)10月

編集後記

現在の早稲田大学の授業料は月額8万円(教育学部)~12万円(理工学部)である。50年前の私の在学時の授業料は月額1万円。日本育英会より奨学金11000円を受けていたので、授業料に充当できた。今は様々な奨学金があるようだし、早大生の25%が奨学金を受けているという。が、単一の奨学金では授業料に相当しないようだ。複数の奨学金を受けると、今度は返済が大変だ。50年前の大卒初任給は10万円くらい。今は22万円くらい。授業料は8倍以上になったのに、初任給は2倍??

せめて稲門祭グッズを購入し、学生の助けにならねば。

片平るみ

編集委員:片平るみ(今回の担当)・有賀千歳



東久留米稲門会ホームページにアクセスできます。